



# 大原小だより NO144

美作市立大原小学校 令和 4. 12.1 (木)

発行文責 校長 金島久美子

《学校教育目標》

自らの考えをつくり、協働しながら活動し  
社会に貢献できる素地を育てる  
「主体」「協働」「挑戦」



大原小学校 Facebook

## 育てたい心・主体・協働・挑戦

### 1 11月26日(土) 参観日ありがとうございました。(主体・協働)



- ① 3年授業「みんなのため：協働」「他行力」挑戦「社高力」  
サッカーワールドカップカタール大会での日本選手のロッカー・日本サポーターのゴミ拾いを教材にした学習
- ② 家庭でリモート学習をしている友達との「協働」  
この日はほとんどの学年でリモート授業を配信しました。友達にノートを見てもらえるよう、画面を近づけて見せたり、ペアでの本読みや意見交換をリモートでつないでいる友達と、すぐそばにいるがごとく、子供達が自由に端末を操作しながら協働的な学びをすることができました。
- ③ 「主体」：自向力（自分事で考える）・自考力・自力行  
「協働」：他向力・他考力・他行力（他者のために行動できる力）  
「挑戦」：自高力・学高力・社高力  
上記の視点で授業がなされ、子供たちは「自分事」としてしっかり考えることができていました。
- ④ PTA 人権講演会  
岡山大学中山芳一准教授による講演のVTR視聴  
「大原小学校3つの心と9つの力を活用した取組」  
21日の教員（地域にも開放）研修での講演をVTR視聴していただきました。学校教育は、児童・保護者・教員・地域の四者が、車の四輪のように同時に回りながら進むことが大事だと考えています。四者が共有しながら、ともに大原小の3つの心を育てていきましょう。

### 2 保護者の方からのご意見

- 大原小学校が取り組もうとしていることは、夏休み明けに前廻町中学校長・工藤先生の動画を視聴してよく分かった。もっとみんなに聞いてほしい。
- タブレットの使用法を保護者も学びたい。
- 非認知能力の中山先生の講演が良かった。これまで保護者講演会は、スマホの使い方とかそういうのが多かったが、大原小学校が目指そうとする内容について、先生達とともに同じように保護者が学ぶというのも良い。

### 3 「つくえ+ (たす)」: 来年度から購入・設置を予定しています。



タブレットを置くと、教科書やノートを広げるため、机上が狭くなってしまいます。その解消や文房具の落下防止にもなる「つくえ+」を来年度から使用開始できるよう予定しています。

既に参観日の時にもご案内しておりますが、一部保護者負担・一部 PTA からの負担で購入させていただきます。十分な説明ができず、紙面でののご案内になりましたことをお詫びします。

美作市内では、初の取組となります。しっかり活用し、学びが充実するようにいたします。



### 4 武藤順九先生との「お絵かき寺子屋」4年生 11月17日

世界的な彫刻家・画家 武藤順九先生による特別授業  
 ～墨絵体験ワークショップ「お絵かき寺子屋」～  
 東粟倉小児童とともに「主体」「挑戦」  
 「自分で考えて表現する力を養ってほしい。」「心のおならをぶっとばせ」



### 5 山陽新聞に掲載されました。

